

Group C

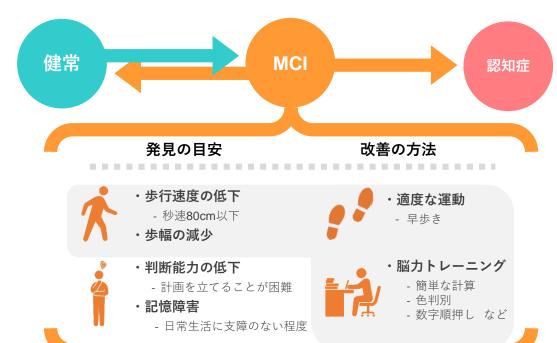
坂本あや Aya Sakamoto 中井崚日 Ryoka Nakai

飯澤悠介

吉田研祐

背景

認知症予防には軽度認知障害"MCI"を発見し改善することが重要





Proposal

歩行からMCI検出&改善による認知症予防アプリ

対象

認知症でなく、 健康な50~75歳の男女

目的

歩行速度と歩幅から MCI を検出し、 脳力トレーニングや早歩きによって MCIを改善し、認知症予防に繋げる

歩行に着眼した理由

Yes

健康な人間ならば歩行は毎日必ず行うため、 ユーザに負担をかけずMCIを検出できる

① 歩行計測



普段の歩行速度と歩幅

・加速度、GPSセンサー

② 歩行情報可視化



歩行速度と歩幅のグ ラフ

・棒グラフを使用

③ MCIの検出

1週間の平均

歩行速度:秒速80cm以下 歩幅: 個人の基準値以下

> Ν 0

④ MCIの改善によ





歩行時

歩行トレーニング - 適度な運動負荷を通知

安静時

- ・脳力トレーニング
 - 簡単な計算
 - 色判別
 - 数字順押し

Mild Care + I

Application

検出

改善

歩行情報からMCIを検出 歩行情報をグラフ表示



1週間のユーザの歩行から MCIの兆候の有無を示唆



週間、月間、年間の 三種類の表示が可能

1月

歩行トレーニング



歩行速度と歩幅の値が基準 値以下の場合、改善を表記

2月

脳カトレーニング



3種類のトレーニングで 脳機能を改善

3月

Future Work

・評価テストの実装、実施

12月

・見守り機能の実装

・東京発表

・UIの調整

・秋葉原の企業交流会